

県中学校新人大会 町内生徒が活躍



1年剣士が活躍
田畑君3位に入賞

11月18日、19日に岩手県営武道館（盛岡市）で行われた剣道競技1年生の部では、田畑真君（山田中）が3位に入賞しました。「入賞できてうれしいけど、指摘されていた部分で負けてしまいました」と悔しさをにじませます。大会で印象に残ったことを「初めて逆胴を決めたことです」と笑顔を見せる田畑君。次の大会での目標をさらに上位に入賞することだと話し、闘志を燃やしていました。



町長からの年賀状
謹賀新年

山田町長 佐藤信逸

新年あけましておめでとうございます。本年が災害のない穏やかな年になることを心より祈念いたします。

昨年を顧みますと、船越・田の浜地区及び大浦地区の宅地等完成を祝って開催された「復興記念さずなまつり」、町中心部を通る国道45号の開通、震災後事業化区間の中で最も早く開通した山田宮古道路、駅前エリアでの金融機関各支店の営業開始など、これまでに増して、復興完遂に向けた進捗がうかがえた一年であったと感じております。

ことし4月から9月にかけて、山田地区中心部の宅地の引き渡しはほぼ完了いたします。同地区の整備は難渋しましたが、関係各位のご尽力並びにご理解によって、この場所での自宅再建を心待ちにされてきた方々にお渡しできることとなり、一安心というところです。この地区では引き続き、多くの事業者の方々が再建を考えておられることから、皆様のご期待に沿うよう、今後もまちづくりに鋭意取り組んでまいる所存です。

年度内には全ての災害公営住宅が完成し入居が進むことから、仮設住宅の用地として利用してきた校庭の原状回復を進め、子どもたちの教育環境の改善を図ってまいります。

復興事業と並行して整備を進めてきた、町の大動脈道路と期待される町道細浦柳沢線がいよいよ開通を迎えます。沿線には、防災エリアが整備されており、すでに開院している県立山田病院に加え、消防署や交番が完成いたします。今後は、この道路と三浴道全線開通が本町にもたらすさまざまな効果を見極めつつ、活用策について検討する必要があると考えております。

二度と津波による犠牲者を出さないことを大前提とし、本町が目指してきた「コンパクトで身の丈に合ったまちづくり」は、その姿が日に日に形となって現れてきております。しかし一方では、昨年の鮭の記録的な不漁など、新たな課題も生じております。復興の完遂はもとより、先人より受け継いだ恵み豊かな山田の自然を、未来を担う世代に繋ぐことが、今を生きる私たちの使命であると改めて感じております。

結びに、新年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。



山田中柔道部の活躍光る

個人戦と団体戦で3位に入賞

11月18日、19日に久慈市民体育館（久慈市）で行われた柔道競技では、山田中学校の柔道部が女子団体戦で3位に入賞。個人戦では、2人が3位に入賞しました。

男子50^キ級に出場した篠澤宏樹^{ひろ}君（2年）は「目標は優勝でしたが、入賞できてうれしいです」と感想を話し、「1回戦で押さえこみがうまく決まったことが印象に残っています」と大会当日を振り返りました。

女子52^キ級、準決勝まで一本

勝ちで勝ち進んだ荒田葉月^{はづき}さん（2年）は「最後に思いどおりの試合ができなかった」と悔しさを見せました。

入賞を果たした女子団体チームの大将を務めた佐々木麻央^まさん（2年）は「練習の成果を発揮し、最後まで諦めなかったことが入賞につながったんだと思います」と感想を話します。大会で印象に残っていることを伺うと「チームで作戦を立てて、実際に実行できたことです」と笑顔を見せてくれました。



左から荒田葉月さん、篠澤宏樹君



入賞を果たした女子団体



山田中男子ソフトテニス部

チームの力で3位に入賞



入賞を喜ぶ男子ソフトテニス部

10月14日、15日に一関市運動公園テニスコート（一関市）で、ソフトテニス競技が行われました。山田中男子ソフトテニス部は3位に入賞。1月6日、7日に山形県で行われる第26回ルーセントカップ東北中学校ソフトテニスインドア大会への出場を決めました。「試合を意識して練習に取り組んだことが活かされたと思います。入賞できてうれしいです」と感想を話すのは、部長を務める武藤岳^{がく}君（2年）。冬の東北大会とも位置づけられるインドア大会への意気込みを聞くと「一つでも多く勝ち、決勝トーナメント進出を目指します」と力を込めました。



山田中女子バスケット部が3位入賞

2連続3ポイントが決め手



チーム初の入賞を決めた女子バスケット部

11月18日、19日に浜民運動公園総合体育館（盛岡市）と盛岡体育館（盛岡市）で、バスケットボール競技が行われ、山田中女子バスケットボール部が3位に入賞しました。キャプテンを務める佐々木真海^{まみ}さん（2年）は、「入賞はうれしいけれど、力を発揮しきれなかった」と悔しさを見せます。3位決定戦で3ポイントシュートを2連続で決めた吉川奈々^{なな}さん（2年）。「チームの勝利に貢献できました」と笑みを浮かべます。佐々木さんは、次の中総体の目標を「県で優勝することです。これからの練習では体力を伸ばしていきたいです」と力強く話しました。